

平成22年度
大阪市障害者等基礎調査

エルムおおさか利用者用（調査票C）

【単純集計結果】

～速報版～

【注】 速報版につき、数値等について今後修正する可能性がある。

【注】 本表は単純集計結果につき、係数補整などの統計処理を経た最終版と数値等が異なる可能性がある。

問1(1) お住まいの区

調査数	北区	都島区	福島区	此花区	中央区	西区	港区	大正区	天王寺区	浪速区	西淀川区	淀川区	東淀川区	東成区	生野区	旭区	城東区	鶴見区	阿倍野区	住之江区	住吉区	東住吉区	平野区	西成区	無回答
165	6	12	0	4	0	1	3	4	14	3	4	7	6	3	2	5	8	12	10	9	9	13	20	4	6
100%	4%	7%	0%	2%	0%	1%	2%	2%	8%	2%	2%	4%	4%	2%	1%	3%	5%	7%	6%	5%	5%	8%	12%	2%	4%

問1(2) 性別

調査数	男性	女性	無回答
165	108	48	9
100%	65%	29%	5%

問1(3) 年齢

調査数	0歳から5歳の間	6歳から17歳の間	18歳から19歳の間	20歳から29歳の間	30歳から39歳の間	40歳から49歳の間	50歳から59歳の間	60歳から64歳の間	65歳から69歳の間	70歳から74歳の間	75歳以上	無回答
165	22	58	2	29	34	13	4	0	0	0	0	3
100%	13%	35%	1%	18%	21%	8%	2%	0%	0%	0%	0%	2%

問1(4) 障害が発生(判明)した時期の年齢

調査数	0歳から5歳の間	6歳から17歳の間	18歳から19歳の間	20歳から29歳の間	30歳から39歳の間	40歳から49歳の間	50歳から59歳の間	60歳から64歳の間	65歳から69歳の間	70歳から74歳の間	75歳以上	い発生(判明)はしていな	わからない	無回答
165	76	28	0	25	14	2	0	0	0	0	0	14	4	2
100%	46%	17%	0%	15%	8%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	2%	1%

問1(7) 障害程度区分

調査数	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	申請したが非該当だった	申請していない	無回答
165	1	8	4	4	2	0	2	101	43
100%	1%	5%	2%	2%	1%	0%	1%	61%	26%

問1(8) 障害福祉に関するサービスを利用しているか

調査数	利用している	利用していない	無回答
165	57	94	14
100%	35%	57%	8%

問1(9) ①平成21年度中の収入

調査数	賃金や給料	自営業による収入	作業所等からの工賃	障害年金	老齢年金	生活保護費	障害に関する各種手当	その他の収入	収入はなかった	無回答
185	25	1	8	21	0	9	3	15	89	14
100%	14%	1%	4%	11%	0%	5%	2%	8%	48%	8%

問1(9) ②主なものは

調査数	賃金や給料	自営業による収入	作業所等からの工賃	障害年金	老齢年金	生活保護費	障害に関する各種手当	その他の収入	収入はなかった	無回答
165	1	0	0	8	0	3	2	3	1	147
100%	1%	0%	0%	5%	0%	2%	1%	2%	1%	89%

問1(10) 平成21年度中の収入額

調査数	0円 (収入はなかった)	1円以上 50万円未満	50万円以上 100万円未満	100万円以上 200万円未満	200万円以上 300万円未満	300万円以上 400万円未満	400万円以上 500万円未満	500万円以上 1000万円未満	1000万円以上	わからない	無回答
165	87	22	21	8	6	2	0	0	0	7	12
100%	53%	13%	13%	5%	4%	1%	0%	0%	0%	4%	7%

問1(11) 同居しているひとは

調査数	誰もいない	配偶者 (夫や妻)	子ども	親	祖父母や孫	きょうだい	グループホームやケアホームで同居	その他	無回答
258	10	15	15	130	10	71	0	3	4
100%	4%	6%	6%	50%	4%	28%	0%	1%	2%

問2(1) 普段の外出はどれくらいか

調査数	まったく外出しない	年に数回	月に数回	週に1, 2回	週に3, 4回	ほぼ毎日	無回答
165	3	0	7	18	18	117	2
100%	2%	0%	4%	11%	11%	71%	1%

問2(2) 普段、日中の時間、どのように過ごしているか

調査数	保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学、各種学校	通所施設などの障害福祉に関するサービスを利用している場合も含む	会社で働いている(一般就労している)	高齢者デイサービス等の介護保険に関するサービスを利用している	1〜4のいずれも利用していない(自宅などで過ごしている)	無回答
170	77	29	24	0	35	5
100%	45%	17%	14%	0%	21%	3%

問2(3) ①保育や教育の充実のために望むこと

調査数	療育相談	障害児の受入枠の拡大	な教育プログラムの細やかな指導など	教育プログラムの他のコミュニケーション支援	視覚・聴覚障害その他のコミュニケーション	児童や生徒の悩み等のサポート	通園・通学時の移動手段	園内・校内での移動介助	(学童保育を含む) 時間外保育、放課後活動	児童デイサービス	卒業後の就労先や通所先の確保	入所施設の確保	その他	特にない	無回答
248	42	12	55	24	24	24	5	3	23	19	26	4	4	7	0
100%	17%	5%	22%	10%	10%	2%	1%	9%	8%	10%	2%	2%	3%	0%	

問2(3) ②特に望むもの

調査数	療育相談	障害児の受入枠の拡大	な教育プログラムの細やかな指導など	教育プログラムの他のコミュニケーション支援	視覚・聴覚障害その他のコミュニケーション	児童や生徒の悩み等のサポート	通園・通学時の移動手段	園内・校内での移動介助	(学童保育を含む) 時間外保育、放課後活動	児童デイサービス	卒業後の就労先や通所先の確保	入所施設の確保	その他	特にない	無回答
77	3	2	30	5	2	0	0	0	1	3	0	1	0	30	
100%	4%	3%	39%	6%	3%	0%	0%	0%	1%	4%	0%	1%	0%	39%	

問2(4) 一般就労をしていない理由

調査数	自分ができると思う職場がないため	生活に必要な額の給料が得られない職場	自宅に近いなど通勤が可能なところにある職場がないため	通勤の介助に関する支援を受けることができないため	在宅で就労できるものが見つからないため	短時間労働など働きたい時間が選べる職場がないため	有給休暇など休みが取りやすい職場がないため	障害のある社員が多い職場がないため	障害のある社員が多い職場がないため	障害のことについて相談対応することができない人がいる職場がないため	視覚・聴覚障害その他の障害に配慮したコミュニケーション支援を受けていないため	住居の確保などの生活上の支援を受けていないため	就労支援関係の事業所からの支援を受けていないため	ジョブコーチを受けていないため	就労に必要なと思う知識や技能や資格の習得していないため	育児や介護を含む開示の負担があるため	家族などの理解を得られないため	一般就労したいという気力をもてないため	病気等の健康上のため(病状や症状に波があつて不安定なためを含む)	年齢のため(定年等)	その他	わからない	働きたくないため(就労することにより悪いイメージをもてないためを含む)	無回答
75	11	2	2	2	1	1	0	6	8	2	1	4	4	6	1	0	3	7	1	5	0	2	6	
100%	15%	3%	3%	3%	1%	1%	0%	8%	11%	3%	1%	5%	5%	8%	1%	0%	4%	9%	1%	7%	0%	3%	8%	

問2(5) ①(2) で2選択の場合一般就労を目指す場合に必要と思うこと

調査数	自分ができると思う作業内容の職場	生活に必要な額の給料が得られる職場	自宅に近いなど通勤が可能なところにある職場	通勤の介助に関する支援	在宅で就労できること	短時間労働など働きたい時間が選べる職場	有給休暇など休みが取りやすい職場	障害のある社員が多い職場	障害のある社員が多い職場	障害のことについて相談対応することができる人がいる職場	視覚・聴覚障害その他の障害に配慮したコミュニケーション支援	住居の確保などの生活上の支援	就労支援関係の事業所からの支援	ジョブコーチを受けること	就労に必要なと思う知識や技能や資格の習得	育児や介護を含む家事の負担の軽減	家族などの理解	一般就労したいという気力	健康になること(病状や症状に波があるなどの不安定な状態の解消を含む)	その他	わからない	無回答
125	16	12	10	2	2	3	5	7	12	5	1	11	4	8	0	3	9	8	1	0	6	
100%	13%	10%	8%	2%	2%	2%	4%	6%	10%	4%	1%	9%	3%	6%	0%	2%	7%	6%	1%	0%	5%	

問2(5) ②主なもの

調査数	自分ができると思う作業内容の職場	生活に必要な額の給料が得られる職場	自宅に近いなど通勤が可能なところにある職場	通勤の介助に関する支援	在宅で就労できること	短時間労働など働きたい時間が選べる職場	有給休暇など休みが取りやすい職場	障害のある社員が多い職場	障害のある社員が多い職場	障害のことについて相談対応することができる人がいる職場	視覚・聴覚障害その他の障害に配慮したコミュニケーション支援	住居の確保などの生活上の支援	就労支援関係の事業所からの支援	ジョブコーチを受けること	就労に必要なと思う知識や技能や資格の習得	育児や介護を含む家事の負担の軽減	家族などの理解	一般就労したいという気力	健康になること(病状や症状に波があるなどの不安定な状態の解消を含む)	その他	わからない	無回答
29	6	0	1	0	0	0	0	1	4	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	12
100%	21%	0%	3%	0%	0%	0%	0%	3%	14%	7%	0%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	3%	0%	41%

問2（6）会社で働いたり自営業をするなど、一般就労することができたのはなぜだと思うか

調査数	経験を活用できるなど自分ができる と思う職種や作業内容の職場があつ たから	生活に必要な額の給料が 得られる職場があつたか	自宅に近いなど通勤が可 能なところにある職場が あつたから	通勤の介助に関する支援 を受けたから	在宅で就労できたから	短時間労働など働きたい 時間が選べる職場があつ たから	有給休暇など休みが取り やすい職場あつたから	障害のある社員が多い職 場があつたから	障害のことで相対対応するこ とができる人がいる職場があつたか ら	視覚・聴覚障害その他の障害に配慮 したコミュニケーション支援を受け たから	住居の確保などの生活上 の支援を受けたから	就労支援関係の事業所か らの支援を受けたから	ジョブコーチを受けたか ら	就労に必要と思う知識や 技能や資格の習得ができ たから	育児や介護を含む家事の 負担の軽減ができたから	家族などの理解が得られ たから	一般就労したいという気 力があつたから	健康になつたから（病状や症状に波 があるなどの不安定な状態の解消を 含む）	年齢のため（学校を卒業 して就労することになつ たからなど）	その他	わからない	無回答
72	8	6	11	0	4	7	2	0	0	0	1	0	0	2	0	7	11	1	3	4	1	4
100%	11%	8%	15%	0%	6%	10%	3%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	3%	0%	10%	15%	1%	4%	6%	1%	6%

問2（7）過去1年以内に以下の項目を経験したり利用したか

調査数	公園に行ったり、散歩を したりすること	スーパーやコンビニエ ンスストア等での買物	読書やテレビ、映画等の 鑑賞	遊園地、映画館、パチン コ等のレジャー施設の利 用	ハイキングや旅行	スポーツ活動	学習活動（本で勉強をし たり、何かを観察して調 べたりすること）	パソコン、インターネッ ト	将棋、工作、絵画などの 各種文化活動	ボランティア活動	障害者団体などの活動	その他の活動	活動したいと思うがで きない	活動したいとは思わな い	無回答
790	117	135	115	64	81	47	65	81	33	9	11	4	4	6	18
100%	15%	17%	15%	8%	10%	6%	8%	10%	4%	1%	1%	1%	1%	1%	2%

問3（1）発達障害の可能性があるとされたことや気づいたのはどなたですか

調査数	家族が気づいた	本人（あなた）が気づ いた	乳幼児健診で言われた	健康福祉センターの 人などから言われた	乳幼児健診以外の場 で保乳師から言われた	学校の先生に言われた	小児科などの医師に 言われた	上記以外で言われた	わからない	無回答
226	90	25	15	9	32	16	30	6	3	
100%	40%	11%	7%	4%	14%	7%	13%	3%	1%	

問3(2) 大阪市発達障害者支援センター以外で発達障害のことで相談しているところ

調査数	区保健福祉センター	診療所や病院	心身障害者リハビリテーションセンター	こころの健康センター	こども相談センター	相談支援事業者	障害者(児)施設	幼稚園、保育所、学校	発達障害に関する当事者団体	その他	無回答
269	55	63	8	19	21	10	7	40	8	16	22
100%	20%	23%	3%	7%	8%	4%	3%	15%	3%	6%	8%

問3(3) ①医療機関で発達障害に関する確定診断を受けたか

調査数	確定診断を受けない(今後、確定診断を受ける予定がある)	確定診断を受けない(今後、確定診断を受けない)	確定診断を受けた	無回答
165	8	37	114	6
100%	5%	22%	69%	4%

問3(4) 発達障害についての診断名

調査数	診断ではなかったが、発達障害	自閉症と診断された	高機能自閉症と診断された	アスペルガー症候群と診断された	広汎性発達障害と診断された	高機能広汎性発達障害と診断された	LD(学習障害)と診断された	ADHD(注意欠陥多動性障害)と診断された	その他の発達障害と診断を受けた	無回答
115	3	9	7	17	60	9	4	2	4	0
100%	3%	8%	6%	15%	52%	8%	3%	2%	3%	0%

問3(5) ①発達障害に関することで困ったこと

調査数	相談できる相手がいない。少ない	発達障害に関する情報が入りにくい	同じ障害をもつ人がいない、少ない	相談支援のための機関が少ない	周りの理解がない	日中過ごすための場所がない、少ない	グループホームなどの暮らしの場がない	その他	特になし	無回答
383	77	52	31	74	79	26	6	17	14	7
100%	20%	14%	8%	19%	21%	7%	2%	4%	4%	2%

問3 (5) ②主なもの

調査数	相談できる相手がいない。少ない	発達障害に関する情報が入手しにくい	同じ障害をもつ人がいない、少ない	相談支援のための機関が少ない	周りの理解がない	日中過ごすための場所がない、少ない	グループホームなどの暮らしの場がない	その他	特にない	無回答
165	10	10	1	23	24	8	0	6	1	82
100%	6%	6%	1%	14%	15%	5%	0%	4%	1%	50%

問4 (1) ①障害者施策全般について望むこと

調査数	日中活動の場の充実	ホームヘルプサービスの充実	ショートステイサービスの充実	障害者雇用施策の充実	パーソナルアシスタントへ介助や支援をしてくれる人を自ら選択できる	復学や復職するための支援施策の充実	外出時の支援（ガイドヘルプ）の充実	交通機関やバリアフリー	暮らしやすい住宅の整備（住宅のバリアフリー）	グループホーム、ケアホームの充実	相談支援事業の充実	生活全般としての情報提供の充実	視覚や聴覚など	医療、リハビリテーションの機能の充実	地域リハビリテーションの充実	通院時の介助	所得の保証	周囲の人の障害に関する理解の促進	障害福祉サービスの利用者負担の軽減	高齢、介護保険サービスの利用者負担の軽減	障害のある高齢者への支援の充実	訓練施設の充実	権利擁護や後見人制度の充実	地域移行支援施策の充実、社会的入院解消の施策の充実	その他	特にない	無回答
765	44	21	17	60	23	35	21	16	11	20	87	44	18	28	15	10	56	75	40	11	11	49	26	7	6	6	8
100%	6%	3%	2%	8%	3%	5%	3%	2%	1%	3%	11%	6%	2%	4%	2%	1%	7%	10%	5%	1%	1%	6%	3%	1%	1%	1%	1%

問4 (1) ②主なもの

調査数	日中活動の場の充実	ホームヘルプサービスの充実	ショートステイサービスの充実	障害者雇用施策の充実	パーソナルアシスタントへ介助や支援をしてくれる人を自ら選択できる	復学や復職するための支援施策の充実	外出時の支援（ガイドヘルプ）の充実	交通機関やバリアフリー	暮らしやすい住宅の整備（住宅のバリアフリー）	グループホーム、ケアホームの充実	相談支援事業の充実	生活全般としての情報提供の充実	視覚や聴覚など	医療、リハビリテーションの機能の充実	地域リハビリテーションの充実	通院時の介助	所得の保証	周囲の人の障害に関する理解の促進	障害福祉サービスの利用者負担の軽減	高齢、介護保険サービスの利用者負担の軽減	障害のある高齢者への支援の充実	訓練施設の充実	権利擁護や後見人制度の充実	地域移行支援施策の充実、社会的入院解消の施策の充実	その他	特にない	無回答
165	4	2	1	13	1	5	2	1	0	1	26	2	0	3	2	0	16	25	0	0	0	2	0	0	3	0	56
100%	2%	1%	1%	8%	1%	3%	1%	1%	0%	1%	16%	1%	0%	2%	1%	0%	10%	15%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	2%	0%	34%

問4(3) この調査票の記入者

調査数	あなた（ご本人）	の方あなた（ご本人）の家族	その他	無回答
165	46	117	0	2
100%	28%	71%	0%	1%